

「ダブルスクランブルゴルフ」とは？ 簡単に説明！



ティショットの順番は？

チーム内で相談し、好きな打順で打つことができます。（異なるティグラウンドを使用する場合、後ろのティグラウンドのプレイヤーから）

マークをしてからセカンドショットを打とう！

ベストポジションとして選択するボールが決まったら、ボールの横にマークをします。

マークからピンに近付かないように【後方半径30cm以内】にボールをプレース（そのまま置く）してショットをします。

- ・ピックアップしたボールが汚れている場合は、拭いても構いません（グリーン上でなくても）。
- ・バンカーに入ったボールはマークをして均（なら）してプレースできます。一人打つごとに均すことができます。目玉の場合も同様です。

注意① プレースする際、後方半径30cm以内だとしても、ラフからフェアウェイに（またはバンカー内からバンカー外に）というように都合よく動かすことはできません。あくまでも同じライ（同じ表面を持つ箇所）であることがプレースの条件になります。

注意② 元の位置とプレースできる範囲が分かるように必ずマークをしておきましょう。

「お先に！」は要注意！

カップインした時点でそのホールのスコアが確定しますので「お先に！」はせず、必ずマークをして他のメンバーのカップインを祈りましょう。

ティショットのノルマに気を付けよう！

2人のペア戦（ダブルスクランブル）の場合、ショートホールを含む全18ホールのうち 最低7ホールは1人のプレイヤーのティショットを採用する必要があります。 このノルマをクリアできない場合、1ホールにつき2打のペナルティが発生（18Hに加算）します。同スコアのチームが複数存在する場合に大変不利になりますので、それぞれのティショットをいつ消化するかが戦略のひとつです。